



中学校部活動地域移行だより No 8

横手市教育委員会 教育指導課 ☎0182-35-2123

目指す姿

将来にわたり 子どもたちが身近で

スポーツ・文化芸術活動を親しむことができる環境づくり

本市の方針

- 適正な運営により、生徒の健やかな心身の成長を図る
- 教師の負担軽減を図り、より生徒に向きあえる環境作り
- 地域の実情を踏まえた、持続可能で多様な環境づくり
- 生徒、保護者、地域の主体的な取組を通して「みんなの力で未来を拓く 人と地域が輝くまち」作りに貢献する
- 学校と地域が連携・協働し、横手市のスポーツ・文化芸術の発展・創造を主体的に形成していく

子どもたちの活動の場の地域展開

ニーズに応じた選択肢の拡充

- ★多様性×持続性
- ★「学校教育の一環から生涯学習の一環へ」⇒部活動観の転換

横手市陸上競技協会「ジュニアハイ陸上競技教室」スタート!

陸上競技を通して、健全な心身と基礎体力の養成を図り、調和のとれた青少年の育成を目指し、今年度も横手市陸上競技協会主催の「ジュニアハイ陸上競技教室」が始まりました。

休日の部活動地域移行に関わって、昨年度から実施しています。シーズン・オフ期間に基礎体力づくりの一環として、生徒の主体的な取組を尊重しながら地域の指導者が活動を見守り、個に応じて指導・助言するなど、次のシーズンにつなげる活動の場・環境づくりに尽力いただいております。

11/9～2/22に計8回を予定し、各中学校生徒の参加人数や保護者の送迎等を考慮し、二会場で開催しています。今年度は市内中学校から90名の参加希望がありました。開講式では指導者との顔合わせ、教室の目的、練習内容等の説明がありました。その後、全体でウォームアップと基礎ドリルを確認し、短距離、ハードル、跳躍、投てき、長距離の種目別に練習しました。昨年の振り返りを生かし、目標を次のように設定しました。

【目的・内容】

- 次年度につなげるオフシーズンの基礎体力づくりに生徒が進んで取り組む場を提供する。
- 他校の生徒との交流を通して、共に競い合い、共に伸びる喜びを体感させる。
- コーチからアドバイスをもらいながら、主体的に練習メニューを工夫したり、進んで活動に取り組んだりすることを通して「自ら学び、考える力」や「工夫する力」を伸ばす。

練習プランを生徒自身が作成することも目標としながら、練習・評価・改善を通して、より目的意識を持たせる工夫をする。練習後の汗のしまつや着替え、天候に適した服装・ドリンクの準備（水分補給）を通して、健康面での自己管理の意識を高めることを重点としているということでした。

中学校部活動の休日の地域移行のモデルケースとして2年目をむかえ、昨年度の1.5倍の参加者数となっています。今年度は生徒・コーチの保険料やコーチの交通費補助を予算計上し、一人あたり3,000円の参加費を徴収しています。



「ジュニアハイ教室開催予定」 13:00～15:30

- | | | |
|------------|-----|------|
| ①11月9日(土) | 開講式 | 雄物川体 |
| ②11月23日(土) | 増田中 | 横手北中 |
| ③12月14日(土) | 横手体 | 雄物川体 |
| ④12月21日(土) | 増田体 | 雄物川体 |
| ⑤1月11日(土) | 平鹿中 | 雄物川体 |
| ⑥1月25日(土) | 増田中 | 横手北中 |
| ⑦2月8日(土) | 増田体 | 雄物川体 |
| ⑧2月22日(土) | 横手体 | 雄物川体 |